

伝統工芸の名人に会いに行く ④

ふて

奈良筆

◆ 奈良県奈良市

文筆真 瀬戸山 玄



岩崎書店

さんようもう け こうきゆうひん
山羊毛:ヤギの毛の高級品

いたち しっぽ
イタチの尻尾

ようび しっぽ
羊尾:ヤギの尻尾

ほら!
こんな動物たちの毛。
日本の動物だけではありません。
中国やロシア、ヨーロッパ、
北米、カナダまで、極上品の毛が、
世界中から集められ、
原毛として、使われています。

うさぎのひげ
ウサギのひげ

やぎのひげ(束毛)
ヤギのひげ(束毛)

いたち(束毛)
イタチ(束毛)

ようび(束毛)
羊尾(束毛)

ムジナ:アナグマの毛(束毛)
ムジナ:アナグマの毛(束毛)

ニホンダヌキ
ニホンダヌキ

はくば(束毛)
白馬(束毛)

しちめんちよう ほね
七面鳥の羽根

しっぽ
リスの尻尾

はくば なか ひ
白馬のお腹の毛

あまお(ろうま) しっぽ
天尾(黒馬の尻尾)

あまお うま しっぽ
天尾(ゴマ馬の尻尾)

あまお あかうま しっぽ
天尾(赤馬の尻尾)

ニホンジカ(冬毛)
ニホンジカ(冬毛)

いのち毛

のど

はら

腰



山羊毛

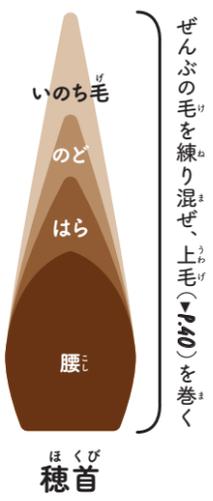
ウマの尻尾

タヌキ

混ぜた毛

ウマ(クロ)

ウマ(アカ)



ぜんぶの毛を練り混ぜ、上毛(平目)を巻く

1本の兼毛筆は、これだけの種類の毛を練り混ぜてつくられている！
山羊毛だけの筆など1種類の動物の毛だけでつくられる筆もある。

ひらめ
平目
何本分かの
まとまった毛



平目板

悪い毛は、はんさして
なんどでも
とりのぞいていく。

平目の下(しらえ)

先をそろえた毛に、
水をふくませて束ねたものが「平目」です。
平目を寸木ではさんで、切りバサミでサクサク
筆の長さに切りそろえます。
それにしても、1本の筆をつくるために、
ずいぶんたくさんの種類の毛と、
さまざまな道具を使うんですね。
いったいどれくらいの道具があるのでしょうか？

寸木

ハサミで
長さを切りそろえる。